

第1章：枚方市駅周辺再整備ビジョン策定にあたって

第1章では、枚方市駅周辺再整備ビジョン策定にあたって再整備の必要性等の概要について示すものです。

(1) 枚方市駅周辺地域の再整備の必要性

枚方市駅周辺地域は、昭和30年代の大阪府住宅供給公社枚方団地や市役所本館の建設からはじまり、市街地再開発事業^{*}による駅前整備等が行われ、平成7年の京阪本線連続立体交差事業^{*}の完成により、現在の都市基盤^{*}が形成されました。

この地域は、長い年月をかけ築き上げられてきた行政サービス機能、商業・業務機能等が集積する本市の中心市街地であり、鉄道や路線バスの乗降客数の多さからも府内有数の交通結節点として本市の中核機能を担っています。

また、この地域には淀川や枚方宿^{*}等の自然歴史資源や、大学の立地、集積する文化・医療施設、活発な市民活動等、魅力ある地域の資源が多く存在しています。

しかし、これらの都市機能や地域資源が、必ずしもまちの賑わいや商業の活性化に活かされているとは言えず、駅周辺においては複数の大型商業施設^{*}が閉店したことも一因で、商業施設全体の販売額も減少しています。

また、通過交通による駅前広場の交通混雑、周辺施設の老朽化等といった様々な問題も生じています。さらに、少子高齢化等の社会環境の変化や多様化する市民ニーズにも対応していく必要があります。

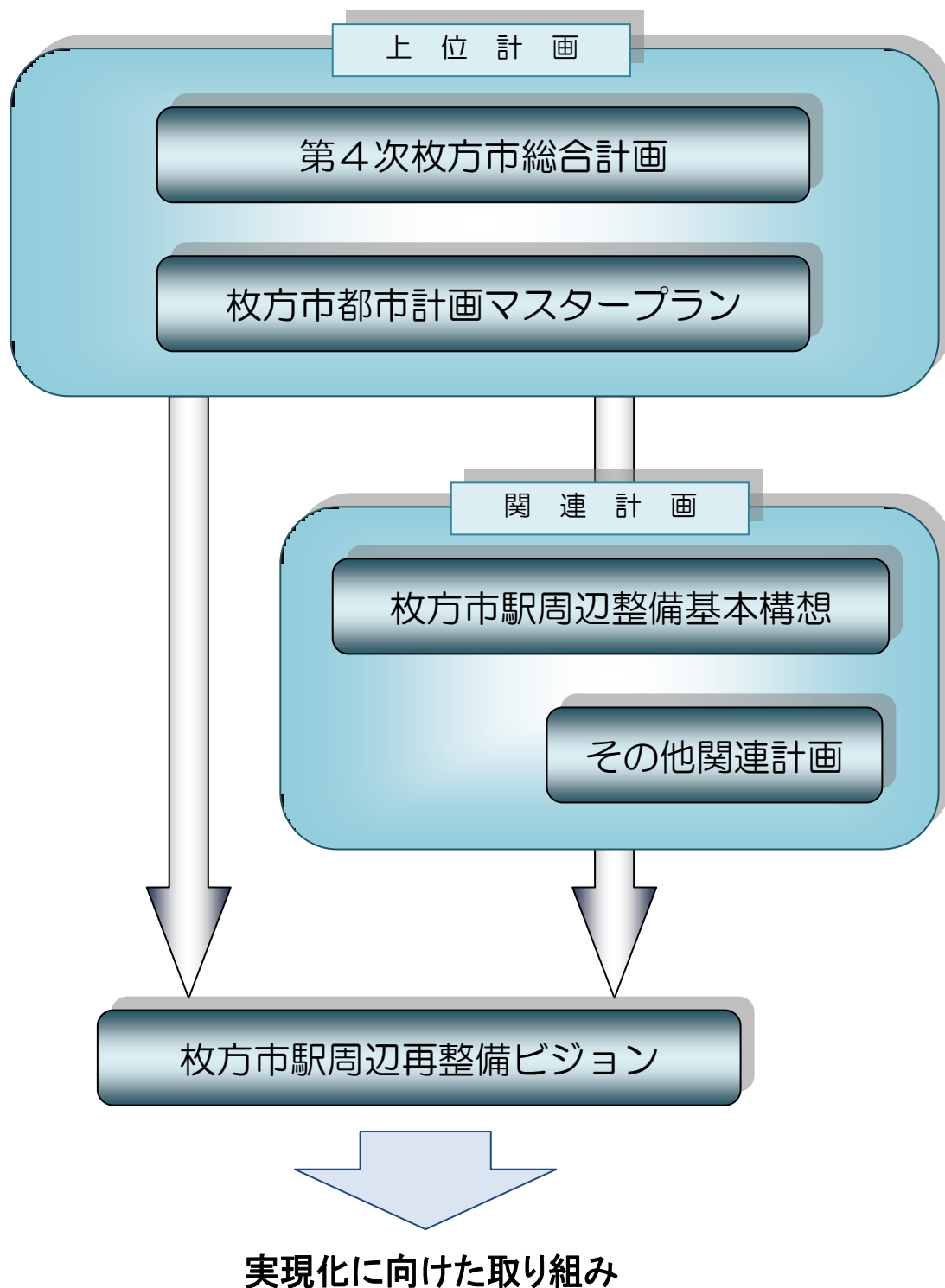
これらの様々な課題やこれからの時代に対応したまちづくりを実現するために、この地域の特性を活かしつつ、本市の中心市街地として、魅力あふれる賑わいのあるまちの構築をめざす再整備が必要です。

(2) ビジョン策定の目的

再整備にあたっては、建物や道路、公園を個別に整備するのではなく、地域全体を総合的にとらえ、地域に関わる人々が魅力あふれる賑わいのあるまちの構築をめざし、実現化を図ることを目的に、このビジョンを策定するものです。

(3) ビジョンの位置づけ

ビジョンは『第4次枚方市総合計画※』、『枚方市都市計画マスタープラン※』を上位計画とし、『枚方市駅周辺整備基本構想※』等の関連計画の趣旨を踏まえ策定します。



上位計画及び関連計画においては、枚方市駅周辺地域について以下のとおり表現しています。

○第4次枚方市総合計画（平成13年策定、第2期基本計画：平成21年策定）

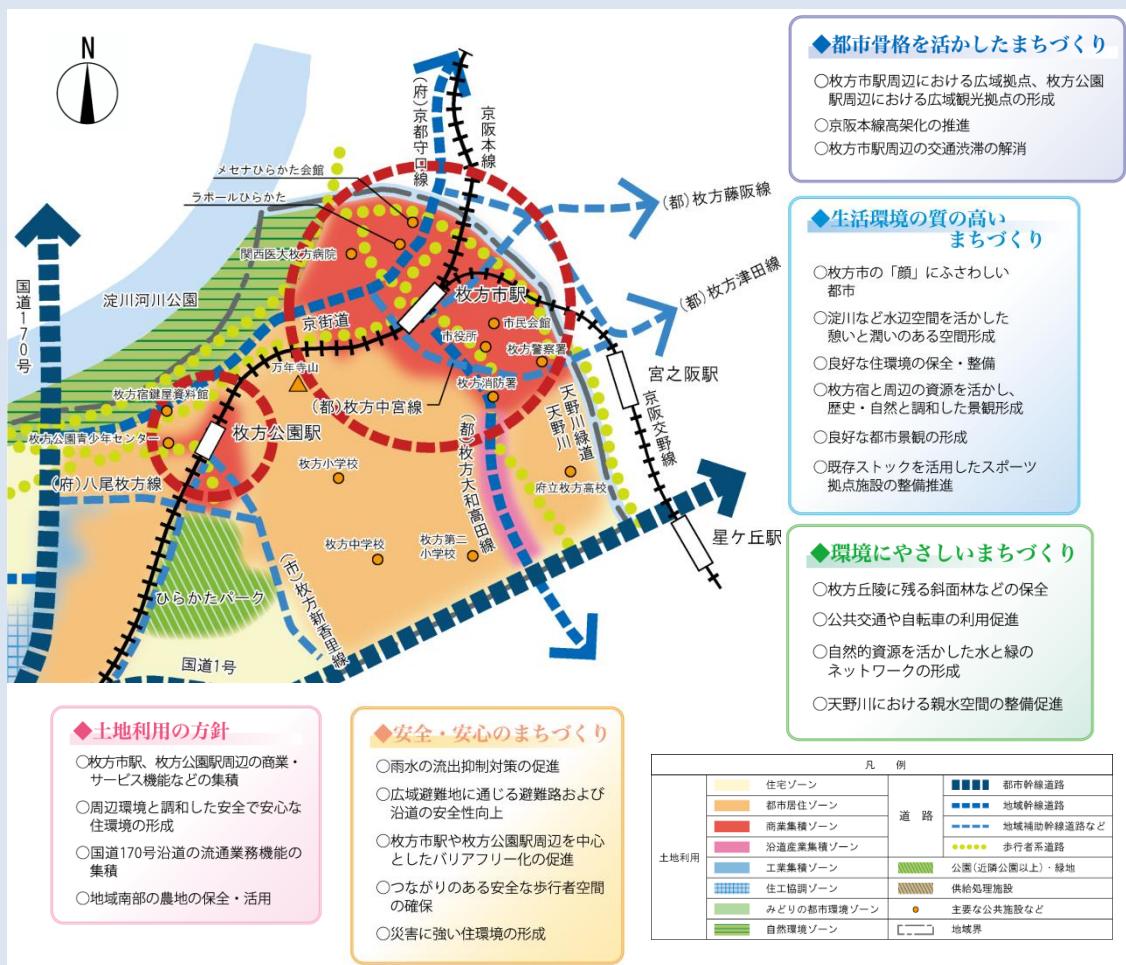
【施策目標】～人が集い、魅力と活力あふれる中心市街地をつくる～

- ・魅力あふれる中心市街地の形成に向け、枚方市駅周辺の自然や歴史文化遺産、商業施設を一体的にとらえた枚方市駅周辺の再整備に向けた取り組みを進めます。
- ・枚方市駅周辺において、歴史・文化を生かしたイベントの開催や音楽などの発表の機会を設けるなど、市民による賑わいづくりを支援します。
- ・芸術・文化の鑑賞機会を充実させるとともに、自主的な活動を支援するため、総合文化施設の整備をめざします。

○枚方市都市計画マスタープラン（平成23年策定）

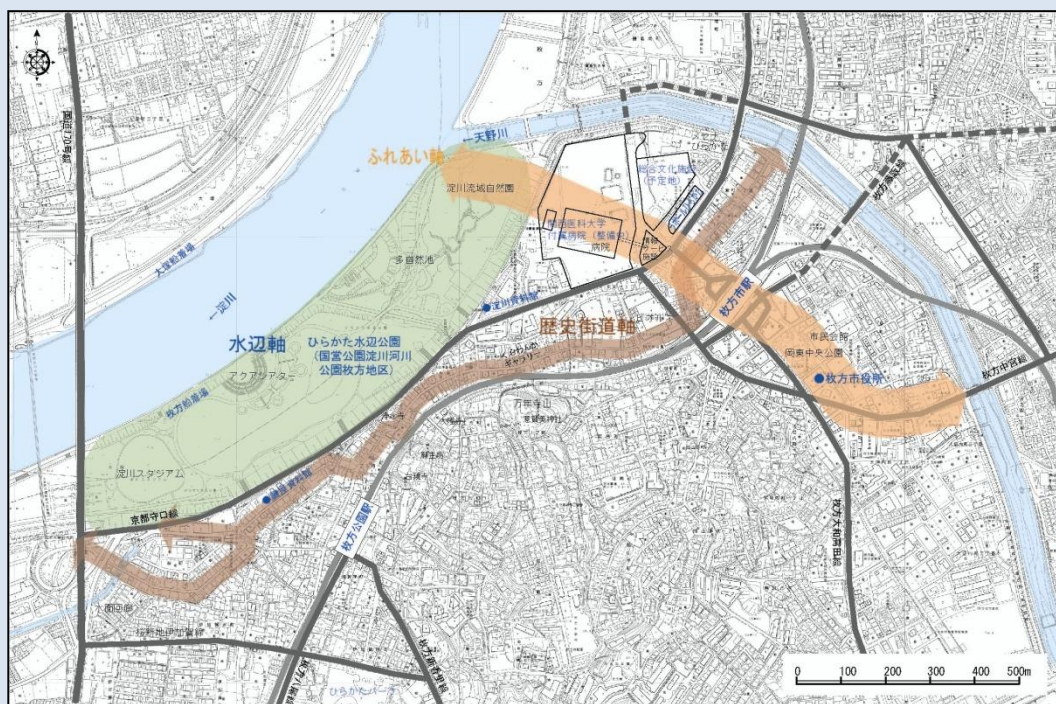
【南西部地域の将来像】～淀川の悠久の流れと歴史文化が織りなす魅力にあふれ広く人が集まる賑わいのまち～

恵まれた歴史・自然環境を活用するとともに、文化・福祉機能を付加して世代間の交流を促進し、周辺都市を含めた広域都市圏の拠点にふさわしい「人が集まる広域交流拠点」の形成を図ります。



○枚方市駅周辺整備基本構想（平成 16 年策定）

『歴史と文化が薫る、川に開かれたまち』をめざし、枚方の新しい都市格（都市の個性、品格）を形成し、40 万人都市の中心としての賑わい、歴史や文化が感じられる回遊性※を創出します。また、『ふれあい軸』『歴史街道軸』『水辺軸』という 3 つの軸を設定し、これらの軸の形成と連携をもとにメリハリのあるまちづくりを進めていきます。



まちづくりのための3つの軸図

(4) 対象区域

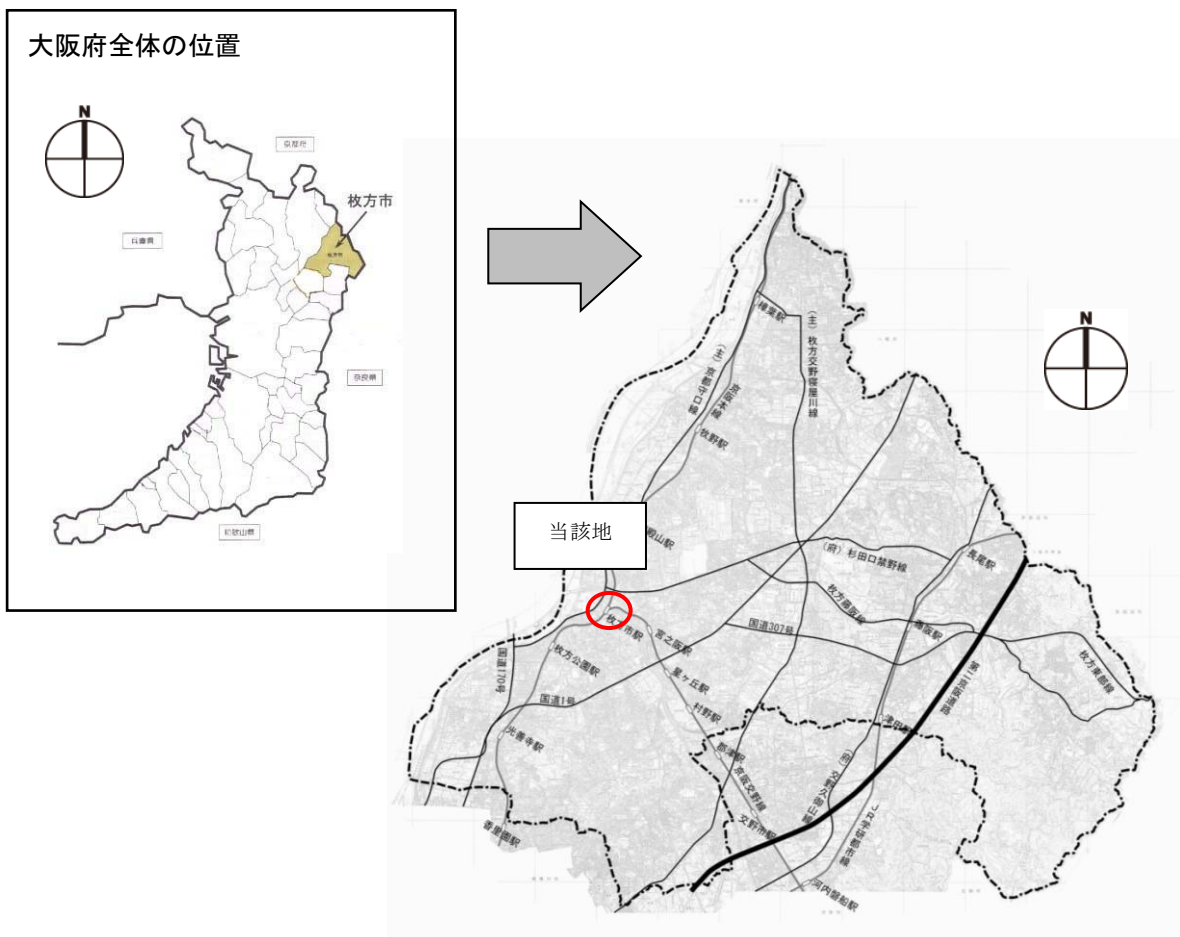
1) 位置

本市は大阪府の北東部に位置し、北は京都府八幡市、東は京都府京田辺市、奈良県生駒市、南は寝屋川市、交野市、西は淀川を挟んで高槻市、島本町と隣接しています。

また、地形は、淀川沿いに平野部が広がっており、東部は、生駒山系からなる丘陵・山地をなし、南部は、海拔 20～50m の丘陵地により構成されています。

市内には、京阪本線、京阪交野線、JR 学研都市線の 3 つの鉄道路線があります。

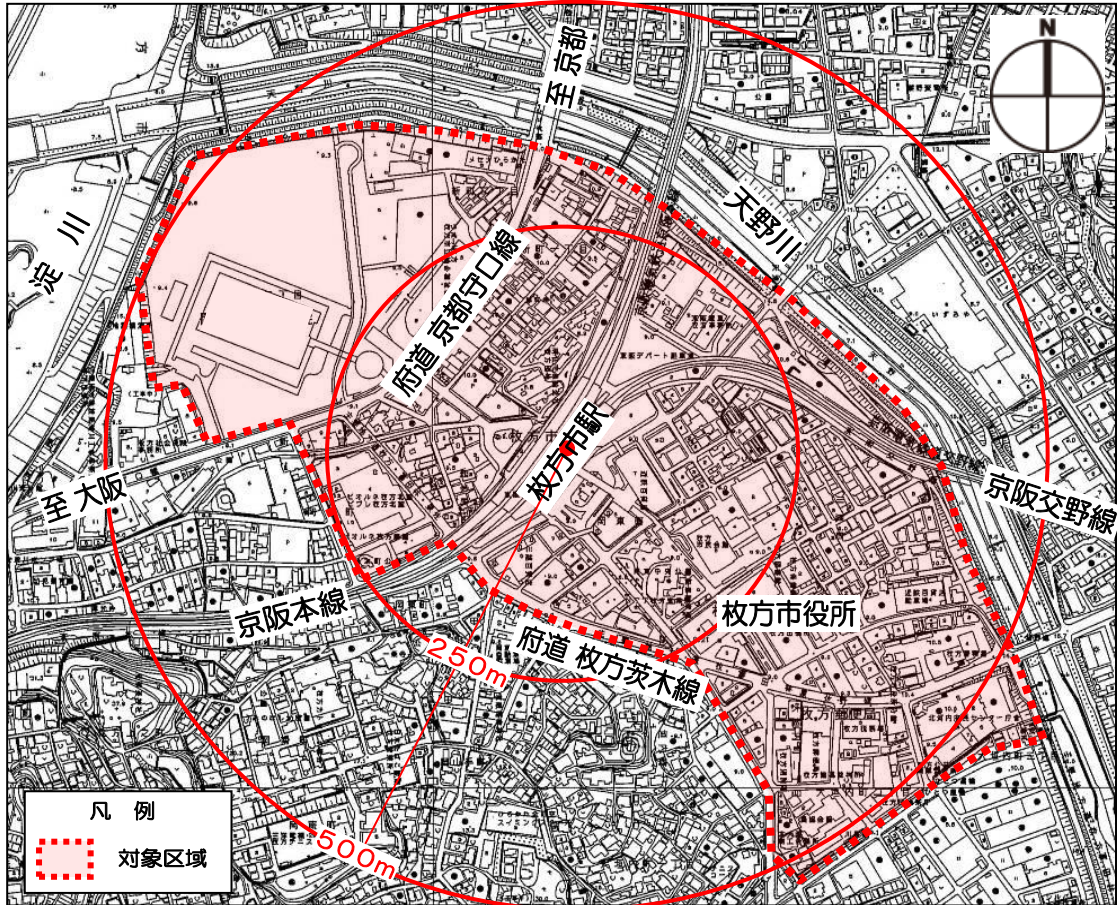
主な幹線道路は、南北方向に国道 1 号、国道 170 号、府道京都守口線、府道枚方交野寝屋川線、府道交野久御山線があり、平成 22 年の第二京阪道路の全線開通により、全国の高速道路と直結することとなりました。また、東西方向には、国道 307 号、府道杉田口禁野線、市道枚方藤阪線があります。



2) 対象区域

ビジョンの対象区域は、枚方市駅周辺整備基本構想における『ふれあい軸』を中心とし、地区計画*が定められている新町2丁目地区、並びに官公庁団地、枚方宿地区の一部を含み、地域資源*である淀川、天野川及び府道枚方茨木線等の道路で分節された下記区域約40ha*の範囲とします。

(区域界に隣接する範囲は、区域内との整合を図りながら検討します。)



(5) 枚方市駅周辺の歩み

枚方市駅周辺地域は、これまで枚方市の中心地域として様々なまちづくりに関連した事業が実施され、まちが形成されてきました。

主なまちづくりに関連した事業

事業実施期間	事業名称	施行者	備考
S30 年度竣工	大阪府住宅供給公社枚方団地	大阪府	
S46 年度～S50 年度	枚方市駅前市街地再開発事業	枚方市	
S44 年度～H6 年度	中部土地区画整理事業*	枚方市	官公庁団地
S58 年度～H2 年度	枚方岡本町地区第一種市街地再開発事業	組合	
S50 年度～H6 年度	京阪電気鉄道京阪本線交野線連続立体交差事業	大阪府・枚方市・京阪電気鉄道株式会社	
H12 年度地区計画	新町二丁目地区 地区計画		

(6) ビジョン策定にあたっての推進体制

